

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目> 第7章 保健・医療・福祉をつなぐしくみづくりの推進 第4節 リハビリテーション
--

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部医療課

1 課題に対する平成27年度の実績

(1)	リハビリテーション人材の養成及び専門相談の実施
	→神奈川県リハビリテーション支援センターに事業を委託し、実施 ・ホームページによる地域リハビリテーションに関する情報の提供 ・支援センタースタッフによる専門相談（相談元別 180件） ・かながわりハビリテーション・ケアフォーラムの開催（1回開催 73名参加） ・リハビリテーション従事者等を対象とした研修（3回開催 計315名参加）
(2)	関係機関の連携
	→平成28年3月に神奈川県リハビリテーション協議会を開催
(3)	予防的リハビリテーションの推進
	→介護予防事業や要支援者に対する通所、訪問リハビリテーションを実施した。 →リハビリテーション専門職等介護予防指導研修事業を開始（受講者105名）

2 参考指標の推移

取組 区分	指標 区分	指標名	単位	神奈川県			出典等
				H25年度	H26年度	H27年度	

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) リハビリテーション人材の養成及び専門相談の実施

評価	(A) ・ B ・ C ・ D
評価分析	神奈川県リハビリテーション支援センターにより、地域リハビリテーションに関する情報の提供、専門相談、人材育成のための研修などが実施され、地域リハビリテーション体制の充実が図られた。

評価理由	地域リハビリテーションに係る人材養成や専門相談等の取組みを着実に推進しており、課題解決に向けて順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	これまで実施してきたリハビリテーションに係る人材養成のための研修、専門相談等について、成果や課題を整理し、今後の地域リハビリテーションの方策を検討し実施していく。

(2) 関係機関の連携

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年 3 月開催の神奈川県リハビリテーション協議会において、地域リハビリテーションの現状及び課題、県及び関係団体の取組み等の情報を多職種の関係団体の委員間で共有し、地域リハビリテーションに対する理解が深まった。 同協議会において、神奈川県地域リハビリテーション連携指針の改定素案について議論を行い、改定すべき事項について意見を集約することができた。
評価理由	関係機関における情報共有は、神奈川県リハビリテーション協議会において推進しているものの、具体的な連携方法についての議論についてはやや進捗が遅れている。
今後の取組みの方向性	引き続き神奈川県リハビリテーション協議会を開催し、関係機関の情報共有を進めるとともに、神奈川県地域リハビリテーション連携指針の改定について更に議論を進めていく。

(3) 予防的リハビリテーションの推進

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 市町村における介護予防事業の取組みを支援するとともに、事業所による要支援者に対する通所、訪問リハビリテーションも着実に実施された。 市町村事業である「地域リハビリテーション活動支援事業」の円滑な実施を支援するために、リハビリテーション専門職等介護予防指導研修事業を開始した。
評価理由	地域における予防的リハビリテーションの取組みは定着しつつあり、比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	平成 27 年度以降、市町村において、順次、リハビリテーション専門職等の定期的な関与による介護予防の機能強化が図られており、その支援を引き続き行っていく。

4 総合評価

評価	評価理由
B	リハビリテーション関係機関の具体的な連携については議論が遅れているものの、リハビリテーションに係る人材の養成や専門相談、予防的リハビリテーションの推進については課題解決に向けて比較的順調に進捗している。

5 特記事項

--